2020年度 日本工学院八王子専門学校											
ミュージックアーティスト科											
作品研究 4											
対象	2年次	開講期	後期	区分	選	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	青野りえ			実務 経験	有	職種	ミュージシャン、グラフィックデザイナー				
授業概要											
音楽・美術・写真・デザインという幅広いアートについて学ぶことで、考察力・企画力・発言力に優れた社会人を育成します。											
到達目標											
西洋美術・日本美術の作品に親しみ、美術検定4級程度の知識・教養を習得することを目標とする。作品を通して自分を見つめ、セルフ・プロデュース能力を高める。「アートの観点」を身につけることにより、問題提起や自ら企画して発信する力をつけ、進路に多様性と可能性を与える。											
授業方法											
各テーマに沿ったアート作品を鑑賞し、それについて考察し、ディスカッションを行います。全員が必ず発言する時間を設けます。作品を通して自分を見つめ、自分の趣向性に気づき、意識を高められるように進行します。											
成績評価方法											
試験60%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、授業内発表20%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、平常点20%(主体的に学習に取り組む態度を評価する)											
履修上の注意											
提出課題は自宅、または放課後解放などを利用して提出しなければなりません。4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができません。資料の閲覧に各自のスマートフォンを活用する場合があります。											
教科書教材											
配布プリント											
回数	授業計画										
第1回	【芸術を学ぶ意義・意味を確認】センスについての考察とディスカッションを行う。										
第2回	〈西洋美術4〉アンディ・ウォーホルについての考察とディスカッションを行う。										
第3回	〈日本美術4〉伊藤若冲についての考察とディスカッションを行う。										

作品研究 4

第4回	〈写真3〉アーティスト写真を撮影してみる。撮った写真についての考察とディスカッションを行う。
第5回	〈音楽4〉R&Bについての考察とディスカッションを行う。
第6回	〈西洋美術5〉モネについての考察とディスカッションを行う。
第7回	〈日本美術5〉俵屋宗達についての考察とディスカッションを行う。
第8回	【芸術を学ぶ意義・意味を確認】アートについての考察とディスカッションを行う。
第9回	〈写真4〉ジャケット写真を撮影してみる。撮った写真についての考察とディスカッションを行う。
第10回	〈音楽5〉HIPHOPについての考察とディスカッションを行う。
第11回	〈西洋美術6〉モンドリアンについての考察とディスカッションを行う。
第12回	〈日本美術6〉雪舟についての考察とディスカッションを行う。
第13回	〈デザイン1〉バウハウスについての考察とディスカッションを行う。
第14回	期末試験のための直前指導
第15回	期末試験